

第2回 東日本大震災研究交流会

日時 : 2016年3月14日(月) 10:00~17:00

会場 : 明治学院大学(白金キャンパス) 本館10階大会議場

プログラム

- 9:30- 受付開始
- 10:00-12:30 研究報告A(社会心理・災害弱者・災害支援)
- 12:30-13:10 昼食休憩
- 13:10-14:55 研究報告B(地域社会・原発・社会運動)
- 14:55-15:00 休憩
- 15:00-16:30 研究報告C(研究課題・研究動向)
- 16:30-16:50 総括討論

※昼食休憩時間が短くなっております。昼食は事前にご用意・ご持参頂ければ幸いです。

研究報告A(社会心理・災害弱者・災害支援) 10:00~12:30

第1報告 樋口 収(北海道教育大学)・下田 俊介(東洋大学)

「風評被害に関する心理学的研究(1):病気に対する懸念が原発事故に伴う土壤汚染範囲の推定に及ぼす影響」

第2報告 埴田 健司(追手門学院大学)・樋口 収(北海道教育大学)

「風評被害に関する心理学的研究(2):放射性物質に関わる食品安全性情報がもたらす逆説的效果」

第3報告 佐藤 拓(いわき明星大学)・仁平 義明(白鷗大学)

「般化被害としての風評被害:大学生を対象とした調査からの検討」

第4報告 渋谷 和彦(情報・システム研究機構)

「東日本大震災に係る風評被害の現状調査(2)」

ディスカッション(20分)

第5報告 神林 博史(東北学院大学)

「東日本大震災における都市若年層の脆弱性:仙台市における調査データの分析」

第6報告 浅野幸子（専修大学）・池田恵子（静岡大学）

「ジェンダー視点を反映した市町村の防災施策：その実践状況と課題」

第7報告 田間 泰子（大阪府立大学）

「災害に resilient な妊産婦支援ネットワークの構築に向けて」

第8報告 福井 英次郎（ジャン・モネ EU 研究センター（慶應義塾大学））

「埼玉県内市町村における大規模災害対策の現状と課題：海外への情報発信の観点から」

第9報告 溝口 佑爾（日本学術振興会・京都大学）

「未知の支援が成功する条件：被災写真救済活動の発展を事例として」

第10報告 大門 大朗（大阪大学）・渥美公秀（大阪大学）

「東日本大震災後の支援行動に関する「被災地のリレー」の計量調査」

ディスカッション（30分）

研究報告 B（地域社会・原発・社会運動） 13:10～14:55

第1報告 辻 岳史（名古屋大学）

「災害復興における政府－地域コミュニティの制度問題：宮城県の自治体を事例に」

第2報告 小林 秀行（東京大学）

「住民主体の防災／復興に資する住民組織のあり方：緊急コミュニティ組織の生成と分業構造の展開」

第3報告 野坂 真（早稲田大学）

「地方における地域社会の災害復興と地域存続・生活再建の戦略：東日本大震災津波前後の大槌町における災害過程を中心にして」

第4報告 吉田 耕平（首都大学東京）・前田悟史（首都大学東京）

「大規模災害避難における中堅サービス業事業者の凝集性問題」

ディスカッション（20分）

第5報告 龍野 洋介（上智大学）

「原発政策の転換点：原発反対運動から考える地域社会の自立」

第6報告 佐藤 圭一（東北大学）

「市民団体の組織化の5段階：原発・エネルギー領域で活動する市民団体への調査票調査をもとに」

第7報告 村瀬 里紗（日本学術振興会・中央大学）

「運動における感情的文化：スリーマイルと福島の日米比較研究」

ディスカッション（15分）

研究報告 C（研究課題・研究動向） 15:00～16:30

第1報告 近藤 誠司（関西大学）

「東日本大震災をめぐる復興報道の課題と展望」

第2報告 飯坂 正弘（農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター）

「5年間の三陸・外房踏査でみえてきた今後の課題メモ」

第3報告 室井 研二（名古屋大学）

「南海トラフ地震被災想定下の地域社会」

第4報告 菅 磨志保（関西大学）

「災害過程における市民活動の役割に関する一考察：阪神・淡路大震災から中越地震を経て東日本大震災へ」

ディスカッション（20分）

第5報告 岩井 紀子（大阪商業大学）・宍戸 邦章（大阪商業大学）

「東日本大震災と福島原発事故に関する社会学の研究動向」

第6報告 加藤 眞義（福島大学）

「震災研究と社会学：震災科研「東日本大震災と日本社会の再建—地震、津波、原発震災の被害とその克服の道」の活動について」

第7報告 田中 重好 (名古屋大学)

「今後の災害研究」

総括討論 16:30~16:50

報告者・出席者のみなさまへ

・報告時間は一組当たり 10分です。報告への質疑応答はディスカッションの時間にて行ってください。

・レジュメなどを配布予定の報告者は、各自で必要部数をご準備ください(会場でコピーはできません)。

・Microsoft Office PowerPoint を利用される方は、フラッシュメモリ等に保存したものの、またはノートパソコン等を持参してください。

・会場に著作・論文などの抜き刷りやパンフレットを展示するスペースを設置いたします。抜き刷りやパンフレットの展示を希望される方は、当日会場までご持参ください。

・当日は、昼食休憩の時間が短くなっております。皆様には、事前に昼食をご用意・ご持参いただき、会場にて昼食をとっていただければ幸いです。ご無理を申し上げますが、よろしく願いいたします。

・その他、ご不明な点につきましては事務局(電話:090-3941-1640、メール:office150315dcworkshop@gmail.com)までお問い合わせください。

懇親会について

プログラム終了後、JR品川駅近辺で懇親会の開催を予定しております。懇親会の出欠につきましては当日、会場にて報告者・出席者の皆様にお伺いいたします。会場は当日ご案内いたします(会費につきましても当日お支払ください)。

会場案内

明治学院大学白金キャンパスまでのアクセス

白金キャンパス



※下記アドレスを参照ください。

<http://www.meijigakuin.ac.jp/access/>

最寄り駅からのアクセス

□品川駅（JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線・東海道新幹線・京浜急行線）高輪口
徒歩約 17 分または都営バス「目黒駅前」行き
「明治学院前」下車

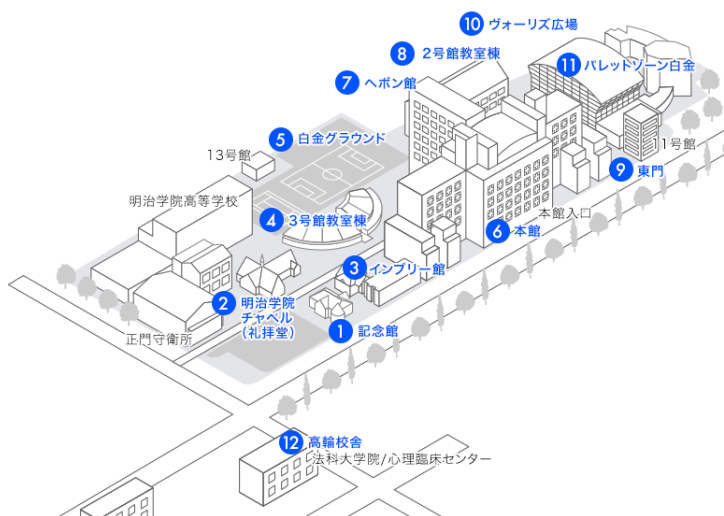
□目黒駅（JR 山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線）東口
徒歩約 20 分または都営バス「大井競馬場前」
行き「明治学院前」下車

□白金台駅（東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線）2 番出口・徒歩約 7 分

□白金高輪駅（東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線）1 番出口・徒歩約 7 分

□高輪台駅（都営地下鉄浅草線）A2 出口・徒歩約 7 分

白金キャンパス案内図



・図中 6 本館入口より、エレベーターにて 10 階大会議場までお上がりください。